

目次

(本号特集企画者*)

特集／肝細胞癌の集学的治療

巻頭言	加藤 直也	485
1. 肝細胞癌治療アルゴリズム	建石 良介	487
2. 肝細胞癌治療の実際		
(1) 肝切除術	楊 知明, 波多野悦朗 他	493
(2) 穿刺局所療法	森本 直樹	502
(3) 肝動脈化学塞栓術および肝動注化学療法	平岡 淳 他	509
(4) 薬物療法		
① 複合免疫療法(アテゾリズマブ + ベバシズマブ)	中馬 誠 他	514
② 複合免疫療法(デュルバルマブ + トレメリムマブ)	葛谷 貞二 他	523
③ 複合免疫療法以外の分子標的薬	山下 竜也 他	531
④ 肝細胞癌に対する薬物療法の治療シーケンスの変遷と今後の展望	井上 将法, 小笠原定久 他	540
⑤ Intermediate stage での薬物療法	上嶋 一臣	545
⑥ 薬物療法におけるバイオマーカー	小玉 尚宏 他	551
⑦ 薬物療法による conversion	土谷 薫 他	558
⑧ 薬物療法の将来展望	池田 公史	565
(5) 粒子線治療を含む放射線治療	若月 優	573
(6) 肝移植	吉住 朋晴 他	581

〔連載〕「胃炎の京都分類」の使い方

第20回 固着粘液は何を意味するか	寺尾 秀一	589
内視鏡の読み方		
胃の褪色調陥凹性病変の鑑別診断	伊藤 孝助, 平澤 俊明 他	593